

かに社協だより こころん

No.200
令和3年10月1日

可児市社協
イメージキャラクター
「こころん」



おかげさまで創刊200号を迎えました!!



「社協だより」は、昭和52年8月に第1号を発行してから44年が経過し、本号で第200号を迎えました。今後もさまざまな情報を取り上げ、多くのみなさまにとって読みやすく、わかりやすい広報紙になるように努めてまいりますので、これからもご愛読をよろしくお願いいたします。

会長あいさつ 『社協だより第200号を迎えて』



社会福祉法人
可児市社会福祉協議会
会長 奥村 啓明



日頃から可児市社会福祉協議会の活動に多大なるご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。また、社協だよりこころんは、本号で第200号の記念すべき号として発行することができました。これも長きにわたり地域の皆様のご支援、ご協力があった賜物と感謝申し上げます次第です。

平成17年1月に100号を迎えてから、16年を経過し、この間に当協議会では、生活サポートセンターの設置や、ず〜っとあんき支援事業など一人ひとりに寄り添った支援に心がけてきました。

地域においては、地区社会福祉協議会において地域の支え合い活動が始まり、高齢者の居場所となるふれあい・いきいきサロンは平成17年当初18か所だったのが、現在は106か所となっております。これもひとえに皆様が地域の支え合いの必要性を感じ、率先して動いてくださった賜物と感謝の念は堪えません。

今後も皆様からの信頼と期待に応えられるように『私もつくる みんなで支える 安気なまち 可児』をめざして、更なる地域福祉の充実に一層努力して参ります。

地域のみなさまとともに歩んだ66年 可児市社会福祉協議会の今日までのあゆみ

昭和30年 2月	任意団体可児町社会福祉協議会として発足
昭和52年 3月	社会福祉法人として 可児町社会福祉協議会設立認可
昭和52年 8月	社協だより第1号を発行
昭和53年10月	ひとり暮らし老人を励ます集い事業開始
昭和54年 5月	可児町赤十字奉仕団発足
昭和57年 4月	市制施行に伴い可児市社会福祉協議会へ
昭和58年 4月	老人福祉センター（現福寿苑）運営開始
昭和61年 9月	可児市ボランティア連絡協議会発足
平成 元年 4月	ホームヘルパー派遣事業開始
平成 3年 4月	可児市ボランティアセンター設置
平成 9年 4月	ふれあいの里可児運営開始

平成12年 3月	福寿苑デイサービス事業開始
平成15年10月	イメージキャラクター『こころん』誕生
平成16年 9月	かに社協だよりこころんに名称変更
平成17年 1月	社協だより第100号を発行
平成17年 6月	兼山町社会福祉協議会と合併
平成24年 9月	可児市福祉センターに「こころんCafe」開設
平成26年11月	法人後見事業開始
平成27年 4月	可児市生活サポートセンター設置
平成29年10月	ず〜っとあんき支援事業開始
令和 3年 3月	福寿苑デイサービス事業廃止
令和 3年 4月	ふれあいの里可児自主運営に変更
令和 3年10月	社協だより第200号を発行

福祉功労者表彰 受賞者報告

令和3年度 可児市社会福祉大会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止となりました。今年度は、表彰させていただく受賞者のみなさまを、紙面にてご紹介させていただきます。

令和3年度 受賞者の紹介 (敬称略・順不同)

可児市社会福祉協議会 会長表彰

<公的社会福祉事業奉仕者>

功績：多年にわたり、保護司として更生保護活動に尽くされました。

●鈴木 孝直 ●小川 利昭 ●堀井 玲子

<社会福祉事業施設又は社会福祉事業団体の役職員、職員>

功績：多年にわたり、社会福祉の施設又は団体の役員として、事業の発展のために尽くされました。

●藤掛 馨 ●池島 静江 ●各務 眞弓

<社会福祉活動団体>

功績：多年にわたり、ボランティア活動に取り組み、地域福祉の向上のために尽くされました。

●可児無眠落語の会 ●アロハ・フレンズとその仲間たち ●木曾川左岸遊歩道友の会
●きらきらぼし子育てサロン ●大森台のびのび体操サロン ●桂ヶ丘おしゃべりサロン
●サロン秋葉台 ●サロン下町 ●サロン本町
●サロン宮町 ●サロンもりずみ ●ときわサロン
●朝友の会サロン

<社会福祉活動者>

功績：子どもの保育、見守り活動に取り組み、地域福祉の向上のために尽くされました。

●藤田 紘一

<寄付15年>

功績：多年にわたり、多額の浄財又は物品を寄せられました。

●可児市仏教会

岐阜県共同募金会可児市支会 支会長表彰

功績：多年にわたり、多額の募金を寄せられました。

<募金40年>

●ながせ印刷

<募金35年>

●大竹 正人・織恵

<募金20年>

●渡辺 英治・恵理 ●東岐運輸株式会社
●東和耐火工業株式会社 岐阜工場
●協同組合日本ライン花木センター

<募金15年>

●日進油圧工業株式会社
●吉田建設株式会社

<募金10年>

●株式会社ウィズ・ユー ●株式会社エムテック
●KYB株式会社 岐阜北工場
●株式会社サンシュー ●株式会社陣屋工業
●株式会社中特 ●広見ガス株式会社
●御嵩運輸有限会社

<募金5年>

●オオサキメディカル株式会社
東海物流センター
●中部クリーン株式会社

日本赤十字社表彰

功績：多年にわたり、多額の会費を寄せられました。

<銀色有功章>

●株式会社小林三之助商店

<表彰状>

●日下部 そよ子 ●株式会社エムテック
●佐合硝子株式会社 ●信和工業株式会社
●有限会社スギヤマ

功績：多年にわたり、赤十字奉仕団活動に従事され、その功労が顕著で他の模範となっています。

<銀色有功章>

●田中 百代 ●野倉 ヤエ子 ●堀井 玲子

<奉仕団感謝状>

●大澤 基久子 ●可児 宏子 ●佐藤 方子
●竹中 捷子 ●長谷川 清美

※各表彰・感謝の基準日は、令和3年4月1日としています。



心配ごと相談

司法書士と民生児童委員が、市民のみなさまの日常生活における心配ごととの相談に応じます。

●開催日：第2・第4火曜日

※11月23日は祝日の為、24日(水)に振替

●時 間：午後1時～午後4時
(受付は午後3時30分まで)

●場 所：福祉センター

福祉用具の貸出し

ケガなどの緊急時や外出時など一時的に福祉用具の利用を必要とされる方に対して、車イスや入浴補助用具などの福祉用具を貸出します。

●対象者：市内在住者で在宅生活の方
(介護保険など公的なサービスが利用できる場合は対象となりません)

●貸出期間：1か月以内

●利用料金：無料

YY ネット

福祉用具の
リサイクル

●ゆずります(9月10日現在 ※最新の情報はホームページをご確認ください)

・一本杖 ・シャワーチェア ・紙おむつ等(未開封)
・差し込み便器 ・ポータブルトイレ ・浴槽用踏み台 ・バスアーム

問合せ先：生活サポートセンター ☎61-2525

福祉リフトカー「やすらぎ号」の貸し出しをしています

障がい者生活支援センターハーモニーでは車いすで生活されている方に福祉リフトカー「やすらぎ号」の貸し出しをしています。

「やすらぎ号」は車いすに乗ったままの状態に乗車ができる自動車です。現在普通車3台、軽自動車1台があります(すべて車いすを含めて4人乗り)。通院やドライブなど幅広くご利用いただけますので、ぜひご利用ください。

利用できる方 市内在住者で、常時または一時的に普通乗用車などへの乗車が困難な方など
※初回のご利用時は会員登録が必要となります。

利用料金 無料(但し、ガソリン代や有料道路料金、駐車料金などは自己負担となります)

問合せ先：障がい者生活支援センターハーモニー ☎62-5231



▲やすらぎ号1号車
(トヨタ ノア)



▲やすらぎ号2・3号車
(トヨタ ラクティス)



▲やすらぎ号4号車
(スズキ エブリイ)

コロナ禍でも地域のつながりを絶やさないために

下切サロン ひだまり

姫治地区の下切下公民館で活動している「下切サロン ひだまり」をご紹介します。

今までのサロンでは食事会やイベント等を行っていましたが、新型コロナウイルス感染症の流行により、今まで通りにサロンを開催することが難しくなりました。そこで、今まで築いてきたつながりを絶やさないために、サロンで集まらない期間中は、見守り訪問活動を行ってきました。

現在はサロンを再開しており、感染症対策を行ったうえで、介護予防体操や作品づくりなどのイベントを行っています。時には休憩しつつおしゃべりをするなどの時間を過ごし、人と人とのふれあいを大切にしています。



あったか ハート



令和3年5月13日から令和3年9月10日までに以下のみなさまから、ご寄付いただきました。心からお礼申し上げます。(順不同、敬称略)

物 品

- 河原 寛子
- 東洋羽毛東海販売(株)
- 中恵土地区社会福祉協議会
- (株)デンソーワイズテック
- 身体障害者福祉協会 可児支部
- 東濃信用金庫 可児支店
- (株)中京クッキング
- 花澤 利恵

善意のこころ、次々と ～義援金のご報告～

みなさまから寄せられた義援金は、日本赤十字社岐阜県支部を通じ被災地へ送られました。みなさまのご協力ありがとうございました。

現在受け付けている義援金は、次のとおりです。

● 平成30年7月豪雨災害義援金

金額 **475,421円** 平成30年7月10日～令和4年6月30日

● 令和3年台風第9号等大雨災害義援金

受付中 令和3年8月18日～令和3年12月28日

● 令和2年7月豪雨災害義援金

金額 **11,541円** 令和2年7月7日～令和4年3月31日

● 令和3年8月大雨災害義援金

受付中 令和3年8月23日～令和4年3月31日

● 令和3年7月大雨災害義援金

金額 **11,831円** 令和3年7月9日～令和3年12月28日

※金額は令和3年9月10日現在

ボランティア養成講座案内

生活支援ボランティア入門講座

生活支援ボランティアとは、住み慣れた地域で安心して暮らせるように、日常のちょっとした困りごとをお手伝いするボランティアのことです。ボランティアに興味のある方、これから始めてみようと思う方を対象に、生活支援ボランティアに関する知識と技能を習得する講座を開催します。ぜひ、ご参加ください！

日時 令和3年11月 9日(火) 13:30~16:30
11月16日(火) 13:30~16:00

※全2回の連続講座になります。

場所 可児市福祉センター 2階視聴覚室

対象者 生活支援ボランティアに興味・関心のある方

定員 15名(先着) **参加費** 無料

申込期間 10月7日(木)から10月29日(金)

申込先 可児市社会福祉協議会(地域係)
電話:62-1555 FAX:62-5342
Email: kanishisyakyo@crux.ocn.ne.jp

内容

- 庭木の剪定・草抜き・ゴミ処理について
- 庭木の剪定実践
- 照明器具の取付・火災報知機の点検について
- 掃除の基本、掃除用具の使い分けについて

など

※新型コロナウイルス感染症の状況により、内容を変更もしくは延期・中止する場合がございます。

赤い羽根共同募金 ご協力をお願い

今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動がはじまります。みなさまからお寄せいただいた募金は、可児市内をはじめ岐阜県内の各種民間社会福祉施設の施設整備費、ボランティア・NPO団体、福祉団体等の行う地域福祉活動費の助成に充てられます。戸別募金、街頭募金、学校募金、職場募金などでのご協力をよろしくお願いいたします。

また、恒例のカプセル募金を今年も実施します。市内3か所(市役所、mano、福祉センター)に設置してあるガチャガチャを回すと、さるぼぼや戦国武将バッジなど赤い羽根限定グッズが出てきます。その他、初音ミクやガールズバンドパーティとコラボしたグッズもありますので、ぜひ、ご協力ください！

可児市の令和3年度目標額

16,077,000円



- 発行 社会福祉法人 可児市社会福祉協議会
- 住所 可児市今渡682番地1(可児市福祉センター内)
- 電話 0574-62-1555
- ファクス 0574-62-5342
- Eメール kanishisyakyo@crux.ocn.ne.jp

ホームページ

<http://www.kanishishakyo.or.jp>

かにししゃきょう

検索



かに社協だよりは、地球にやさしい大豆油のインキで印刷されています。

社協だより「音訳版CD」を希望される人は、ご連絡ください。

※「音訳版」は、ホームページ上でもお聞きいただけます。